

令和4年度学校評価

本年度の 重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 規範意識を高め、健全で活力ある校風を育成する。 2 学習習慣確立へ向けての取組を行い、学習に対する意欲向上を図る。 3 環境の美化に努める。 		
項目 (担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
管 理 職	<ol style="list-style-type: none"> 1 ICTを活用した教員の効率的な働き方の推進 2 長時間労働の抑止 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ICT機器を用いたペーパーレス会議及び職員朝礼を行う。 2 午後7時を目途として施錠を行う。定時退校日を徹底する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 個人情報に関して「愛知県立学校情報セキュリティポリシー」及び本校の「個人情報管理・運用規程」に従う。 2 効率的な働き方により長時間労働を減らすと共に、職場全体で早く帰るという意識を醸成する。
教 務 部	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習に対する意欲の向上と、確かな学力の育成 2 観点別評価による授業改善 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ICT機器の活用をさらに進め、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る。 2 観点別に生徒を評価するだけでなく、評価をもとに授業を振り返る。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ICT機器の活用が効果的な場面を適切に見極め、生徒や教職員の負担が過重にならないようにする。 2 評価規準や評価方法について、事前に教員同士で検討して、学習評価の妥当性・信頼性を高める。
総 務 部	<ol style="list-style-type: none"> 1 「魅力ある学校」をテーマとした、外部に対する発信力の強化 2 総務関連行事に関する多様な在り方の検討 3 PTA活動の見直しと仕事量の均等化 	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校案内、ホームページ、学校説明会等を通じ、本校の魅力を効果的、かつ継続的に外部へ伝える。 2 総務部の行事について、実施時期や方法等を、様々な事態に対応できるようにする。 3 各主任と連携を図り、各専門委員会の仕事量を調整する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 中学生やその保護者、中学校教員が魅力に感じる内容（学校行事、部活動、進路等）に重点を置く。 2 どのような状況でも柔軟に対応できるように、代替案を準備する。 3 PTA活動を精選し均等化を図りながら、よりよい活動を取り入れる。
生徒指導部	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な生活習慣の確立 2 学校安全の推進（交通事故の減少、情報モラル意識の向上） 3 基本的人権の尊重 	<ol style="list-style-type: none"> 1 正門前で交通整備をし、制服の正しい着用と遅刻をしない登校指導を行う。 2 学校安全の推進では、交通事故の防止、情報モラルの向上など、わかりやすい啓発方法を工夫する。 3 12月の人権週間をはじめ、機会を捉えていじめ等の人権問題を意識させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 時間を守り、基本的な生活習慣が身につくよう様々な場面で指導する。学校行事においても定期的に指導を実施し、身だしなみなどを意識させる場面を設定する。 2 掲示物や配付プリントを通して啓発活動を行う。情報モラルについては、機会をとらえた指導を行い個人情報に対する意識を高めさせる。 3 県の人権課題を踏まえる。LGBT、新型コロナウイルスに関わる差別・偏見に対する指導を行う。

項目（担当）	重点目標	具体的方策	留意事項
進路指導部	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の主体的な進路選択 2 進学希望者に対する受験に対応できる学力の育成 3 就職希望者に対するきめ細かく計画的な指導 	<ol style="list-style-type: none"> 1 進路情報を精選し適切な時期に提供する。生徒自ら進路について考えることができるよう、進路情報を進路資料室に整備し、活用を促す。 2 全学年に対して基礎学力を養成し、さらに受験に対応できる学力を目指した補習を行う。 3 外部サイト（就職情報提供サイト）や職業安定所の就職支援ナビゲーターを活用して生徒の就職指導に当たる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 各学年の発達段階に応じた進路行事を通じて、生徒が進路目標を実現できるよう、助言や指導を行う。 2 生徒への情報提供とともに教員間での情報の共有を密にし、体制を整える。 3 就職指導は、必要な情報を提供するとともに、社会で活躍できるようモラルやマナーについても指導を行う。
保健指導部	<ol style="list-style-type: none"> 1 正確な健康観察による、健康課題の早期発見、早期対応 2 生徒委員会活動の活性化による校内美化 3 感染症予防対策 	<ol style="list-style-type: none"> 1 朝のST時、担任による健康観察を確実に実施し、全職員で生徒の健康観察を行う。また、観察結果の状況を学年会等でフィードバックする。 2 清掃道具を充実させ、清掃しやすい環境を整えるとともに、定期的な除草作業を行い校内美化を図る。 3 マスクの着用、換気の徹底、昼食時の対応等、感染症予防の啓発を生徒主体で行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康観察用ファイルを早期に確実に所定の場所に返却してもらい、教科担当者にも、健康観察を確実に行ってもらう。 2 生徒委員会を定期的開催し、清掃道具の補充・交換、除草作業を行い、校内美化に対しての生徒の意識・関心を高める。 3 生徒一人ひとりが感染症予防対策を継続的に心掛けるようにする。
生徒会部	<ol style="list-style-type: none"> 1 集団での自主的、実践的な取組による生徒のより良い人間関係の形成 2 部活動や学校行事の安全な実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホームルーム活動や委員会活動、部活動を通じて、生徒が集団で活動し社会に参画できる場を作る。各行事において、生徒会執行部、専門委員などが主体的に立案し、意見を出すことで多様な考えを学べるようにする。 2 熱中症や新型コロナウイルス感染症など、これまでの反省を踏まえた安全を考慮した学校行事を実施する。キャプテンミーティング、部顧問会議を活用することで課題を生徒と職員で共有し、よりよい部活動や学校行事を運営する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の意見を反映できるようにする 2 生徒会執行部、専門委員会と担当教員が連携を取りやすいように準備をする。
図書部	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習・資料センターとして快適に利用できる環境作り 2 生徒の図書館利用の促進 3 総合的な探究の時間の企画立案 	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書選定、広報活動、環境整備を展開し、資料や環境の充実・整備を進める。 2 新入生の図書館オリエンテーションおよび上級生への図書館の資料を活用した活動を行い、自主的な図書館利用を促す。 3 総合委員会で総合的な探究の時間の内容を精査し、教科の目標を達成できる教材や活動について検討を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館の所蔵資料について生徒・職員に周知し、利用者の要望を聞く機会も設けて利用促進に努める。 2 生徒図書委員による情報発信を促す。 3 総合的な探究の時間について、目標設定から具体的な活動内容までを改めて検討・提案し、生徒の探究活動の充実を図る。

項目（担当）	重点目標	具体的方策	留意事項
教育相談部	1 生徒の問題解決を促す相談活動 2 ケースに応じた校内支援体制の整理及び外部機関との連携・協働	1 担任・養護教諭・相談担当・スクールカウンセラー等、ケースに関わる関係者の情報共有や連携をサポートする。学年会等を利用し、情報共有を行う。 2 学校生活に関するアンケートや面談を基に対応を協議し、生徒の支援体制を整える。ケースに応じて外部機関との連携・協働を図る。	1 相談室やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーについて広報活動を行い、生徒が悩みを抱え込まない環境を整える。 2 校内・関係機関との連携や情報共有にあたっては、個人情報の取り扱いや集団守秘義務について十分留意する。
学校関係者評価を実施する 主な評価項目		管理職、教務部、生徒指導部、進路指導部、保健指導部、生徒会部、図書部、教育相談部	